

>> 事務室便り >>

主な業務の役割分担をお知らせします。

業務	担当者 (内線番号)
○総括	向井地 (3338)
○教授会関係 ○諸会議関係	杉山 (3315)
○兼業関係 ○非常勤職員の採用関係 ○倫理審査の申請関係 ○諸手当関係	菊池 (3316)
○謝金関係 ○会計・営繕関係 ○HINES関係 ○奨学寄附金の申請関係	吉田 (3333) 水野 (3333)
○科研費・助成金の申請関係 ○出張・休暇関係 ○建物貸付の申請関係	藤田 (3333)
○就職関係 ○国家試験関係 ○入学試験関係	三浦 (3318)
○授業時間割関係 ○奨学金関係 ○授業料免除関係	中島 (2135)
○講義室等の整理 ○求人情報管理 ○証明書発行関係	中田 (2135)
○図書・雑誌関係 ○文献複写関係	小林 (3319) 木下 (3319)

教務担当の石川由香里さんが平成20年10月1日付けで農学事務部へ異動になり、新たに中島香寿美さんが着任しました。

>> 図書室便り >>

○ 教員研究室分 蔵書点検(8~10月)について

今年度は研究室の蔵書点検を行い、職員が研究室までチェックに伺います。事前に配付するリストに載っている図書を用意しておいてください。ご協力お願いいたします。

>> 報告 >>

○ 小樽商科大学大学院と「経営管理修士(MBA)特別コース」に関する協定を締結しました。

締結日：平成20年8月1日

保健科学院は小樽商科大学大学院と「経営管理修士(MBA)特別コース」に関する協定を締結しました。これは、3年間で保健科学院の修士と小樽商大のMBA(経営管理修士)の取得を可能とする特別コースです。

北海道新聞(平成20年7月25日朝刊)と毎日新聞(平成20年8月2日朝刊)及び北海道医療新聞(平成20年9月5日)に関連記事が掲載されました。

<http://www.hs.hokudai.ac.jp/main/info/detail.cgi?number=71>

○ 日本学術振興会主催「ひらめき☆ときめきサイエンス：身の周りの細菌を見て殖やして感じてみよう!!」終了報告

日時：平成20年8月8日(金)、9日(土)

場所：保健科学研究院・感染制御検査学研究室

本研究院にて実施いたしました上記体験実習が無事終了いたしました。二日間という長丁場にも関わらず、参加して下さった高校生の皆さん、そして飛び入りで参加いただきました

小学校の先生、本当に有り難うございました。

参加して下さった皆さんの満足した様子にホッとするとともにさらにバージョンアップしたプログラムを提供できるよう頑張るぞ!! という気持ちで一杯です。また参加して下さいね。待ってま〜す!! 企画責任者 感染制御検査学研究室 山口博之

○ 平成21年度大学院保健科学院修士課程入学試験

日時：平成20年9月6日(土)

場所：保健科学研究院

保健科学院修士課程第2期生の入学試験が、上記の日程で行われました。合格者は、9月19日(金)10:00に公表され、社会人特別選抜と一般選抜を合わせて36名が合格しました。

○ 平成20年度FDワークショップ(保健学科&保健科学院)を開催しました。

日時：平成20年9月11日(木) 9:00~17:00

場所：百年記念会館-札幌市北区北9条西6丁目

学科のテーマは「学生のメンタルヘルス」でした。傳田健三教授の基調講演と活発なグループ討論がありました。新企画の「わたしの授業」では、鷲見尚己准教授と村田和香教授から示唆に富む授業紹介がありました。

学院は「大学院教育・研究の連携」がテーマで、高等教育機能開発総合センター細川敏幸教授による教育の基礎とFD、情報科学研究科栗原正仁教授と宮永喜一教授による大学院教育改革支援プログラムの講演でした。ハードでしたが、有意義な一日となりました。

○ 保健科学研究院の「公開講座」を開催しました。

日時：平成20年9月20日(土)13:00~16:10

場所：保健科学研究院3階 3-1講義室

「ようこそ！ヘルスサイエンスの世界へー目に見えない健康科学の世界をマイクロからマクロの視点であなたへー」というテーマのもと、3名の教授によって講演がなされました。参加者からもっと話を聴きたいという要望も聞かれるなど好評でした。(参加者数：56名)

<<プログラム>>

- ・人々の健やかな生活に寄り添う看護ケア
森下節子：基盤看護学分野 教授
- ・遺伝子と健康
酒井正春：医用生体理工学分野 教授
- ・メタボリック症候群と臨床検査
松野一彦：病態解析学分野 教授

(編集後記) 広報誌の名称「プラテュス」について

保健科学研究院の玄関前には、大きな二本のプラタナスの樹があります。古代ギリシアの医者ヒポクラテスは、プラタナスの木陰で弟子たちに医学を説いたそうです。大きな広い葉をもつプラタナスは、ギリシア語で「広い」を意味する platys(プラテュス、ギリシア語ではπλατύςと記す)に、その名が由来するとされています。本研究院が幅広い分野の専門家の集まりであることから、このプラタナスの語源になぞらえて「プラテュス」と命名しました。

(編集委員) 広報室メンバー

伊達広行(広報室長)、小野塚久夫、高橋光彦、竹内文也、山内太郎

発行 北海道大学大学院保健科学研究院・広報室

060-0812 札幌市北区北12条西5丁目

連絡先 庶務担当

電話 011-706-3315

E-mail web@hs.hokudai.ac.jp

URL <http://www.hs.hokudai.ac.jp>